1-(1)福井県における女性の首長や議員、行政分野でのリーダーを増やすための課題について

区分	選挙区	氏名	回答
新	福井市	高井正春	法的な制度など
現	福井市	佐藤　正雄	社会が男性優位に構成されてきたことで女性の進出が遅れてきました。そもそもの同権意識を高め、認識を広げていく必要がありますが、認識の変化を促進させるためにも、「クオーター制」を導入し、女性の進出を促進する社会的な仕組みを整えていくことも必要だと考えます。
現	福井市	清水　智信	男性、女性ではなく、能力、意欲がある人がやるべき(関係なし)。そうした中で弊害があるならば取り除く努力します。
現	福井市	西本　恵一	福井県の防災担当部署に女性職員がいないため。避難所運営など女性の視点での運営が抜け落ちるため、昨年の議会で女性の配置を求めました。同様に、女性の視点で行政へ提言する女性政治家の割合は多くすべきだと考えています。公明党の地方議員は3割が女性議員であり、その意味では政党の考え方が重要だと思います。 一方で、県議会議員など多くの得票が必要な場合、地盤、看板、カバンが必要となるため、どうしても男性優位になりやすい構造があるため。それを払しょくする女性リーダーが必要です。
元	福井市	中井玲子	未だに社会的に「家事・育児は女性の役割」との意識が根強く、議員活動やリーダーとしての業務と家事・育児との両立が難しい状態であること(土日の議員活動や残業等)が課題であると考えます。男性が女性を「サポート」するのではなく、「当事者」として家庭に携わるような社会にすること、また議員活動の在り方等を見直す必要があります。
新	坂井市	南川直人	女性がリーダーシップを取れるようになるには、「自信」を持てるようなキャリア、経験が必要だと思います。またそのような経験のためには、社会にも時間的な余裕、男性との違いを認めることが必要だと思います。
新	勝山市	西山理恵	勇気、覚悟、情熱持って前どんどん出ましょう 愛、それだけです。いつ死ぬかわからんので。
元	鯖江市	田村康夫	女性の視点は大事。増えてほしい。課題は教えてほしいですが、決断と強い意志でしょう。
新	鯖江市	山岸　充	女性への抑圧的な慣習
現	越前市・今立郡・南条郡	細川　かをり	最大の課題は選挙と思っています。少なくとも他所から嫁いでくると元同級生・・・とかおりませんし、地区での動きもつくりにくさがあります。
新	越前市・今立郡・南条郡	斉木　武志	問題意識を持つこと。それに基づいて、行政を動かそうとする志を持つ人を多く出てくることが必要だと思います。
新	越前市・今立郡・南条郡	三田村輝士	男女の差別が社会に残っている。
新	敦賀市	堀居哲郎	増やす必要はない。機会は法のもとに平等であり、生き方は個人の自由、課題とは思わない。
新	敦賀市	福谷　正人	女性が安心して社会進出出来る仕組み作りや、男女問わず女性リーダーに対する意識改革
新	丹生郡	時田和一良	・田舎の選挙は未だに政治家は男性という根強い保守的な価値観や、「地盤、看板、カバン」などの政治的慣習があること ・福井県内において未だに、女性は家事労働に従事すべきという考え方が残っていること

	1-（2）デートDV防止教育の必要性について		
区分	選挙区	氏名	回答
新	福井市	高井正春	デートDV防止教育は必要
現	福井市	佐藤　正雄	推進すべきだと考えます。その際、ドラマや雑誌、漫画など、子どもたちに影響をあたえるメディアにおける「男らしさ・女らしさ」の表現、そこからくる思い込みなどについても、子どもたちと一緒に考えていく必要があるのではないでしょうか。
現	福井市	清水　智信	なし
現	福井市	西本　恵一	3組に1組の割合でおきているとされるデートDVですが、デートDVに遭っていても認知せずに強いられていることもあるようですので、デートDVとはどのようなものか、もし、そのような被害を受けた場合は、どのような対処をすべきか、まずは生徒に情報提供を行うことが必要と考えます。
元	福井市	中井玲子	賛成です。早期の段階から子どもたちに教育する必要があると考えます。教育の機会を設けることで、生徒が被害を受けている状況を教員が把握しやすくなり、さらなる防止教育に繋がるのではないでしょうか。
新	坂井市	南川直人	デートDVについては、男性側が加害者となることが多いと思います。この点、男性への教育についても良く考えるべきだと感じていますので、その意味で「すべての子供に」と言うのは賛成します。
新	勝山市	西山理恵	学校の前にまずは家庭内が基盤。なんでも学校に投げすぎ。 親の生き方、親の在り方、親の道徳感がこどもすべてに紐づく。 親が自信なかったらこどもも自信ない子になりやすい。 次世代ファーストが根幹であるからこそ次世代を創り育む親たち、わたしたち大人の生き方在り方の見直しが先決であると受け止める。
元	鯖江市	田村康夫	必要
新	鯖江市	山岸　充	中学校卒業までにすべての子どもたちにデートDV防止教育に賛成
現	越前市・今立郡・南条郡	細川　かをり	デートDV防止教育は必要です。同時に、メディアリテラシー教育もです。流れて来る情報を鵜呑みにしない…と教える！
新	越前市・今立郡・南条郡	斉木　武志	デートDV防止教育が必要だと思います
新	越前市・今立郡・南条郡	三田村輝士	デートDV防止の教育の機会をつくるべき。
新	敦賀市	堀居哲郎	より充実した啓発教育が行われるべきと考える。
新	敦賀市	福谷　正人	現状を鑑み、必要だと考える
新	丹生郡	時田和一良	県内の子どもたちにどれほどの被害があるのかわかりませんが、SNSなど子どもたちを取り巻く環境が大きく変化する中、若年層への教育は必要であると考えます。

	2 福井県におけるDV被害者支援の拡充について		
区分	選挙区	氏名	回答
新	福井市	高井正春	DV被害者支援の拡充は必要
現	福井市	佐藤　正雄	果たすべき課題の重要さとは裏腹に、県からの補助額が少ないと考えます。人権にかかわる問題です。個々のケースに親身に対応できるよう体制と施策を充実させていくことが必要です。そのためにも、補助額を増額していくことが必要だと考えます。
現	福井市	清水　智信	なし
現	福井市	西本　恵一	すでに、福井県には相談窓口や避難場所も設置されていますが、課題があるのであれば教えてください。DVを受けていることの認識がない方もいると聞きます。そこで、DVとは何か、情報提供を行うとともに、相談窓口の紹介やDV被害者への寄り添い強化が必要です。
元	福井市	中井玲子	今後、若年層向けのSNS等を活用した予防教育や啓発のほか、被害者への中長期的な支援を期待します。 被害者の中には、DVによる心の傷や加害者への恐怖から、なかなか社会へ復帰できない方もいらっしゃると思います。一時的な保護だけではなく、その後も見据え、具体的にどのように支援していくことができるかを考えていくことが望まれます。
新	坂井市	南川直人	DV被害者支援が拡充するのは非常にいいことだと思います。地域の民生委員の活動と併せて、目が行き届く、見守ることができる地方ならではの安心が広がっていってほしいと思います。また、被害者だけでなく、加害者側のケア、加害者を作らない教育も大事だと思います。
新	勝山市	西山理恵	市民課でDV担当、戸籍担当業務に携わっていた公務員時代に無戸籍、DV被害者の現状を目の当たりにした。シェルター相談等自立支援は大変重要である。
元	鯖江市	田村康夫	大切です
新	鯖江市	山岸　充	拡充に賛成
現	越前市・今立郡・南条郡	細川　かをり	DV被害者支援は大切で、拡充は当然です。また、落ち着かれた後の生活の安定も、支援すべきと思います。
新	越前市・今立郡・南条郡	斉木　武志	DV被害者支援のためにシェルターやそれに相当する施設の拡充を進めるべきだと思います
新	越前市・今立郡・南条郡	三田村輝士	DV被害者のためのシェルターは必要だと思う。
新	敦賀市	堀居哲郎	もっと予算を増やし、取り組みを充実させるべきと考えます。
新	敦賀市	福谷　正人	必要だと考える
新	丹生郡	時田和一良	デートDVと同様に県内にどれほどの被害者がおられるのかわかりませんが、困っている人がおられる以上、そして田舎では問題解決が難しい点もあると思われるので、より一層の支援拡充が必要であると考えます。

	３　子どもの貧困に対する施策について		
区分	選挙区	氏名	回答
新	福井市	高井正春	学校給食の無償化
現	福井市	佐藤　正雄	日本では、「貧困ライン」を下回る子供が約7人に1人と言われるだけに、国と自治体の連携のもとに、政治的、社会的に対処していかなければなりません。 　小中学校給食の実施と無償化、児童手当の拡充、高校生等奨学給付金の拡充、大学・短大・専門学校の学費を段階的に無償化していく、給付型奨学金制度を抜本的に強めるなど、誰もがお金の心配なく学べる教育環境を整えることは、政治の責任であると考えます。 　また、2018年に削減された生活保護の母子加算、児童養育加算、学習支援費を復活し拡充支えることは、毎日の生活を支えていくために欠くことができません。 　内閣府が行った子供貧困調査では、ひとり親世帯の51.8%、母子世帯の53.3%が「苦しい」「大変苦しい」と答えていることから、困窮世帯への支援は急務です。 児童扶養手当の所得制限を緩和し第1子から拡充していく、第2子、第3子への加算額についても大幅に引き上げる。年6回の支払いを毎月支給とし、現行の18歳までの支給を20歳未満とするなどの改善、拡充が必要と考えます。
現	福井市	清水　智信	子ども宅食の推進、貧困生体の子どもの習い事支援を提言した。子どもの貧困と言うより大人の貧困に子どもが引きづられているので、そうした支援も様々提言している（例：埼玉の子ども支援ネットワークのようなネットワークの構築なども提言している）
現	福井市	西本　恵一	まずは、子どもが貧困に陥っている家庭を行政が把握し適切な支援を行うこと。また、シングルマザーへの経済的支援拡充や見守り活動が必要です。
元	福井市	中井玲子	具体的に以下の施策等を考えております。 ・ひとり親家庭の支援拡大 ・放課後の居場所作り ・（貧困によるいじめ等からの引きこもりを含む）引きこもりの子の居場所作り
新	坂井市	南川直人	子供の貧困については、子供の居場所づくりへの支援、ひとり親家庭への支援拡充などと共に、進学など教育の場において機会格差ができないよう力を注ぎます。
新	勝山市	西山理恵	日本社会に蔓延する〇〇しちゃいけない、〇〇あるべき、〇〇すると怒られる等正解が1個以外許されない雰囲気が今の大人を貧困にし自動的にこどもの貧困に紐づいているとみえる。この謎の目に見えない自信喪失現状を改革革命にリードする。
元	鯖江市	田村康夫	子供の居場所づくりへの支援
新	鯖江市	山岸　充	低所得世帯やひとり親家庭への経済支援の充実
現	越前市・今立郡・南条郡	細川　かをり	子ども食堂の拡充など大切です。同様に、学習用品や制服などの支援も必要で、不用なものと用途しあう場所があるといいです。そういった働きかけもしたいです。
新	越前市・今立郡・南条郡	斉木　武志	シングルマザーの大変さはよく理解できます。まずは収入を増やす施策が必要です。その前に現状把握が必要だと思います。
新	越前市・今立郡・南条郡	三田村輝士	生活困窮者の相談支援体制を充実させること。その上で、保育料の減免、学校給食の無償化などを実施。
新	敦賀市	堀居哲郎	児童手当を1人につき月10万円にすべきと考えます
新	敦賀市	福谷　正人	子育て世代への支援の拡充、負担の解消等
新	丹生郡	時田和一良	・子ども食堂など、居場所、学習、食事などを支援する団体への補助 ・貧困家庭への生活環境や経済の支援、補助

４ 女性の貧困に対する施策

区分	選挙区	氏名	回答
新	福井市	高井正春	雇用環境の改善
現	福井市	佐藤　正雄	大本のところで男女間の賃金格差の解消が重要だと考えます。女性は男性に比べ生涯賃金で1億円少ないとされていますが、それは年金の支給額にも影響します。女性が経済的に弱い立場に置かれることで、セクハラやDVなど人権問題にもつながります。 　併せて、非正規から正社員への流れを強化する、最低賃金を時給1500円とするなど、男性も含め労働者が置かれた不安定路雇用、低賃金労働の実態も解決していくことが、より女性の生活を安定したもの豊かにしていくものになると考えます。
現	福井市	清水　智信	3と同じ。
現	福井市	西本　恵一	シングルマザー家庭の貧困率が高いため、児童扶養手当の拡充を含め、経済的支援が必要です。また、シングルマザーの就労支援や生活相談など伴走支援が求められます。
元	福井市	中井玲子	具体的に以下の施策等を考えております。 ・シングルマザーの実態把握や意見交換 ・シングルマザー同士が集い悩み等を共有できる場の提供 ・シングルマザー向けの子育て支援
新	坂井市	南川直人	女性の貧困対策、特にコロナの影響については、非正規雇用、サービス業、医療、福祉関係従事者などへのダメージが大きいと感じており、このような方々の実態把握、相談窓口や支援制度の拡充、複雑すぎる制度についての申請支援などを訴えていきたいと思います。
新	勝山市	西山理恵	上記子どもの貧困と同様である。
元	鯖江市	田村康夫	相談支援の拡充・シングルマザーの実態把握や意見交換
新	鯖江市	山岸　充	低所得世帯への経済支援
現	越前市・今立郡・南条郡	細川　かをり	雇用において、もっと女性の力を評価した位置づけが必要だし、経済の波の調整弁のようなやとい方、首の切り方をなくしたい。個別支援等は当然のこと。
新	越前市・今立郡・南条郡	斉木　武志	安定した生活を支援するために、雇用と収入の増加となるには、地域の経済の活性化も必要です。いろいろと考えていかないとと思います。
新	越前市・今立郡・南条郡	三田村輝士	シングルマザーの相談支援体制の充実と実態把握を行う。その上で生活の底上げ支援として、児童扶養手当に加えて給付金を支給。保育料の減免、学校給食の無償化なども実施。
新	敦賀市	堀居哲郎	ひとり親家庭への手当の増額を現在の2倍にすべきと考えます。
新	敦賀市	福谷　正人	実態を把握し、必要な雇用対策、社会的・経済的支援
新	丹生郡	時田和一良	経済などの生活の支援、仕事雇用の支援、住居などの住まいの支援、子どもの学習の支援など女性の貧困に対する相談窓口を拡充し、ワンストップで対応できるようにするべきと考えます。

5「生命(いのち)の安全教育」について

区分	選挙区	氏名	回答
新	福井市	高井正春	性教育は積極的に推進すべき
現	福井市	佐藤　正雄	進めていかなければならないと考えます。併せて、性教育を通して人としての尊厳、個々の人格、人権などを大切にする観点を深めていく内容としていくならば、深刻なイジメ問題などを克服していく方策にもなると考えます。
現	福井市	清水　智信	私は長年不妊治療を行ってきて公表もしており不妊に悩んでいる人達からたくさん相談をうけるが、皆さん、もっと早く考えておけばよかったと後悔している(特に女性)。結婚適齢期は決まっていないが、妊娠適齢期は決まっている。そうしたことをもっと教えるべき。
現	福井市	西本　恵一	生命の安全教育のための教材及び指導の手引きに応じ推進してほしい
元	福井市	中井玲子	「生命(いのち)の安全教育」を含めた性教育を積極的に推進すべきと考えます。また、教育にあたっては、教員向けの講習の場も必要ではないかと思います。)
新	坂井市	南川直人	これまでの「性教育」と言う捉え方でなく「生命についての教育」「人の尊厳の教育」と言うことは、子どもだけでなく社会全体にとって必要なことだと思います。 PTAなど親世代も含めてこのような取り組みについての目的などを共有することが必要だと思います。
新	勝山市	西山理恵	いのちの教育、性教育、これらの道徳教育は大変重要である。
元	鯖江市	田村康夫	「生命の安全教育」を含めた性教育を積極的に推進すべき
新	鯖江市	山岸　充	「生命(いのち)の安全教育」を含めた性教育を積極的に推進すべき
現	越前市・今立郡・南条郡	細川　かをり	「生命(いのち)の安全教育」等どんどん推進すべき。
新	越前市・今立郡・南条郡	斉木　武志	子供たちに命の大事さを伝えることは必要だと思います。
新	越前市・今立郡・南条郡	三田村輝士	推進すべき。
新	敦賀市	堀居哲郎	性暴力防止の教育を充実させるべきと考えます
新	敦賀市	福谷　正人	積極的に推進すべき
新	丹生郡	時田和一良	生命の安全教育」を含めた性教育を積極的に推進すべきと考えます。

6 LGBTQについての取り組みについて

区分	選挙区	氏名	回答
新	福井市	高井正春	同性婚を容認すべき
現	福井市	佐藤　正雄	県としてパートナーシップを制定していくことは必要であり、私も実現のために議会でひきつづき発言していきます。
現	福井市	清水　智信	なし
現	福井市	西本　恵一	令和5年2月議会でパートナーシップ宣誓制度を県に導入するように求めています。また、LGBTQについても平成30年6月議会で取り上げており、理解の輪を広げることと実質的に環境整備を行うよう努めています。
元	福井市	中井玲子	県として「パートナーシップ宣誓制度」の導入に賛成です。 　これまで、当事者の方の切実な思いに向き合ってきた中で、社会が変わらなければならないことを強く実感しています。尊い命が誕生して、どの方も生き辛さを感じずに幸せに生きられる社会つくりに尽力したいと考えています。
新	坂井市	南川直人	「パートナーシップ宣誓制度」については賛成いたしますし、理解促進活動も重要だと感じます。ただ、公共施設のような施設整備にあたっては、すべての人が満足する施設というのは困難です。この点についてはまず障がい者対応が十分でない点の改善を図っていくべきだと考えます。 多様性を認めることは大事です。同時に社会的にはある程度の折り合いが誰にとっても必要ということも大事な観点だと思います。
新	勝山市	西山理恵	勝山市も来月より導入予定であり、これからは個の時代突入です。自由にどんどんいきましょう。
元	鯖江市	田村康夫	大事な問題と認識している
新	鯖江市	山岸　充	原則賛成。取組を推進
現	越前市・今立郡・南条郡	細川　かをり	制度導入賛成です
新	越前市・今立郡・南条郡	斉木　武志	LGBTQは人権問題であり、だれもが幸せに生きる権利があります。まずは理解促進が必要です。
新	越前市・今立郡・南条郡	三田村輝士	県としての制度を導入すべき。提案したい。
新	敦賀市	堀居哲郎	現状のままでよいと考えます
新	敦賀市	福谷　正人	基本的に賛成。理解促進が必要。
新	丹生郡	時田和一良	賛成 日本のLGBTQの割合が10％と言われる中、「いないもの」扱いは到底無理な話であると思います。 今後の施設整備は必要であるがハードルは高いと考えます。その為にも性の多様性への理解促進の活動や教育を進めていかなければならないと考えます。

7 子ども条例について

区分	選挙区	氏名	回答
新	福井市	高井正春	子ども条例が必要であれば取り組みたい
現	福井市	佐藤　正雄	子ども条例を制定していくことは賛成です。 その際、その内容については1989年の国連総会で採択された「子どもの権利条約」に基づき、一人一人の子どもの人格を認め、その生命と生存と発達を支える内容としていくことが大切だと考えます。
現	福井市	清水　智信	子どもの未来推進議員連盟を設立し、子どもたちにとってもっと投資するべきと様々取り組んでいる。条例は果たして意味があるのか？条例よりもしっかりと子ども達が前に進める様予算をつけていきたい。
現	福井市	西本　恵一	前向きにとりくんでいきます
元	福井市	中井玲子	ぜひ県として積極的に取り組みたいと考えています。
新	坂井市	南川直人	参政権のない子供の人権について、条例で理念や方向性を定めることの意義はあると思います。具体的な県の課題解決につながるような仕組みづくりとして取り組んでいきます。
新	勝山市	西山理恵	ヒト本来の生き方、在り方尊厳は最も大事である。
元	鯖江市	田村康夫	会派で検討して取り組みたい
新	鯖江市	山岸　充	推進したいが、形だけの条例にならないように注意が必要。
現	越前市・今立郡・南条郡	細川　かをり	積極的に取り組みたい
新	越前市・今立郡・南条郡	斉木　武志	これから勉強したいが、県においてもとりくむ必要があると思う。
新	越前市・今立郡・南条郡	三田村輝士	越前市のような、子どもの自立を実現するための「子ども条例」を制定すべき。
新	敦賀市	堀居哲郎	積極的に取り組みたい
新	敦賀市	福谷　正人	よく検討し取組みたい
新	丹生郡	時田和一良	子どもは国の宝であり、積極的に取り組みたい。

８「こどもまんなか社会」について

区分	福井市	氏名	回答
	福井市	高井正春	積極的に推進すべき
現	福井市	佐藤　正雄	議論されている「こども家庭庁」は、子どもをめぐる施策の遅れを、行政側の「縦割りの壁」に求めたものでありますが、子ども、子育てに困難をもたらしているのは行政組織の在り方だけではないと考えます。 問題の本質は児童虐待や貧困、イジメなどの問題に公的な支援が届いてないことであり、それを「こども家庭庁の創設で縦割りの弊害を除いた」とするのでは問題の矮小化になりかねません。 　すべての子どもが生命・生存・発達を保証される社会をめざすためには、従来の政策を徹底的に検証し、是正していくことが必要です。 　私は、回答欄に記してきた内容などを具体的に実施していくことが必要と考え、これからも県政の場で提言をつづけていきます。
現	福井市	清水　智信	7と同じ
現	福井市	西本　恵一	こども基本法成立をリードしたのは公明党です。こどもまんなか社会についてはおおいに賛同しており、積極的に取り組んでいきます。
元	福井市	中井玲子	私自身はこれまで保育士や児童クラブ長等、長年子育ての現場に携わり、「子ども愛一番」で突き進んでまいりました。「こどもまんなか社会」は非常に重要で素晴らしい考え方であり、その実現に向けて、政府や人々が一丸となって取り組むべきだと考えています。
新	坂井市	南川直人	子供が元気な社会は、大人も元気な社会であると思っています。「教育こそ原点、次世代を担う子供の育成」を公約に掲げて全力で取り組みます。
新	勝山市	西山理恵	こどもをまんなかにと訴えないとまんなかに置けないギリギリ貧困現状が今の日本社会にある。戦争は起こっていないのに昨年の自殺者は2万人以上。心が火事の大人こどもたち。自信喪失社会だからこそ今年変革のチャンスとみ、私が出馬するに至る。
元	鯖江市	田村康夫	今後は取り組みたい
新	鯖江市	山岸　充	子どもの自主性を重んじる教育の推進が必要。
現	越前市・今立郡・南条郡	細川　かをり	「こどもまんなか」…は、いいことだと思うが、それが過保護になってはならず、健全で、、生きる力をはぐくめる方向を…と思います。
新	越前市・今立郡・南条郡	斉木　武志	子供が自立していく手助けを積極的に進めていきたい。
新	越前市・今立郡・南条郡	三田村輝士	国は「こどもまんなか社会」を提唱しているが、財源確保が先送りになるなど実態が伴っていないように思う。
新	敦賀市	堀居哲郎	こどもは社会の一番ど真ん中で元気に成長すべきであり、その環境を整える必要がある。
新	敦賀市	福谷　正人	これまでも意見交換等を行なっているが、今後も取り組んでいきたい
新	丹生郡	時田和一良	子どもは国の宝であり、少子高齢化を少しでも改善するためにも、積極的に取り組みたい。

9 福井県政にかける想い

区分	選挙区	氏名	回答
新	福井市	高井正春	福井県政に、関西などで大きな支持を得ている「日本維新の会」の改革の視点を持ち込み、生活者目線で教育や福祉の充実を図りたい
現	福井市	佐藤　正雄	アンケートで提起された問題は、県政においても重要な課題であり、私自身も議会にて発言してきました。 　現県政はこれら日々の生活と人権にかかわる問題よりも、新幹線開通に向けた大型再開発事業、敦賀以西への延伸などを重視しています。それらをすべて否定するつもりはありませんが、アンケートの項目にもあったようにDV対策への支援が甚だ不十分である事実などを改める、福祉、教育、社会保障など生活者に向けた施策をこそ最優先で進めるべきと考えます。 　また、現政権のもとで大軍拡が進められようとしています。その費用を捻出するための社会保障費削減、大増税等まで進めようとしていますが、それは女性や子どもに限らず国民全体を戦争の危機に晒すものであり、その危機を呼び込むために国民に広く痛みをもたらすものです。 　こうした軍拡と負担を押し付ける行為に対しては、「国の事柄」とするのではなく、地方からも正す声をあげていかねばならないと考えます。 　併せて、際限のない老朽原発再稼働、原発の新増設などについて、国・県ともに「意欲」を示していますが、それは子供たちの未来にまで災厄を引きずるものと言わざるを得ません。 　再生可能エネルギーと省エネ型社会へのインフラ整備、環境整備などを進めていけば、そこに新しい産業・仕事はつくれます。そうした未来に向けた提案を、今後も強めていきます。
現	福井市	清水　智信	奨学金返還支援制度や大学等高等教育の授業料の支援を提言 多子世帯の負担軽減政策も提言し、県も来年度予算で検討するとしている。これからも子供や若者が夢や希望を持って前に進めるように取り組む
現	福井市	西本　恵一	福井県の人口が75万人を切りました。少子化・高齢化はさまざまな弊害を生むため、大胆な子育て支援策を講じるよう結婚世代から産前・産後、大学時代まで、産み育てる環境整備を推進します。
元	福井市	中井玲子	福井の女性はとても我慢強く、私なんかが。。。と口にされる方が非常に多いです。よく「幸福度№1」と言われる福井県ですが、福井の女性の間では、女性の我慢の元に成り立つ「女性の不幸度№1」と言う声もよく耳にします。 　私は女性をはじめ、子どもから高齢者まで、県民の方が「福井県は幸福度№1であると実感している」と胸を張って言えるような社会にしていきたいと考えており、「福井のばぁば代表」として、精一杯頑張りたいと思います。
新	坂井市	南川直人	若い世代、女性が夢を持ち、仕事、子育て、それぞれの目標に向かって挑戦できる地域づくりが今必要とされています。ハード面だけでなく、教育、医療、大切なインフラを守り、安心して暮らせる地域を作ります。子供も大人も多様性を認め合い、伸ばす社会を作ります。先人が作り、守ってきた学校を、これからも全力で支え、大きく羽ばたく子供を応援したいと考えています。
新	勝山市	西山理恵	福井県議は37人中女性2名。勝山市議は16人中女性2名。バランスの取れない政治が続いてきたが今年からは女性がどんどん政治に乗り出し社会変革をひしひしと感じる。福井県から全国に、全国から地球全体へ風貫通ゆこう🖤
元	鯖江市	田村康夫	少しでも弱者の立場に寄り添い聞く耳を持ち、1つ1つ発信し、変えていきたい
新	鯖江市	山岸　充	政治の在り方を変えませんか。日本一前向きな政治をつくります。
現	越前市・今立郡・南条郡	細川　かをり	まずは安心できる福井、健全な福井を。防災やしっかりした教育、福祉・・・。そのうえで、新幹線が来るのだから飛躍を…と思います。
新	越前市・今立郡・南条郡	斉木　武志	経済的、社会的、文化的に豊かな福井県を目指して活動を進めていく
新	越前市・今立郡・南条郡	三田村輝士	子育て支援の基礎となる制度は国の責任で対応し、そこに福井県として、横出しや、上乗せ等、特色ある子育て支援を行うべきと考える。
新	敦賀市	堀居哲郎	人口減少や、少子化が急速に進んでおり、将来に渡り危機感を感じている。若い世代・子育て世代に光が当たる政治をもっとふくいでもやるべき。やります。
新	敦賀市	福谷　正人	健やかに生まれ、健やかに育ち、健やかに生き、健やかに老いることの出来る、幸せ日本一の福井県を実現していきたい
新	丹生郡	時田和一良	人口減少や少子高齢化の時代を迎える中、私たちの子どもや孫の世代に将来どのような街を残すのか、「彼らに住んでて良かった。胸を張って誇れる街だ。」と言われるような福井県にしていくために、懸命に県政発展に尽くしていきたいと思っています。